



安心の創造、誠実な経営。

平成24年7月25日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区内幸町一丁目1番1号
いちご不動産投資法人
代表者名 執行役員 高塚 義弘
(コード番号 8975)

資産運用会社名
いちご不動産投資顧問株式会社
代表者名 代表執行役社長 織井 渉
問合せ先 執行役副社長管理統括 石原 実
(電話番号 03-3502-4891)

資産運用会社における内規(運用ガイドライン)の一部変更に関するお知らせ

いちご不動産投資法人(以下、「本投資法人」という。)が資産の運用を委託する資産運用会社であるいちご不動産投資顧問株式会社は、本日、その内規である運用ガイドラインの一部を以下の通り変更いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 運用ガイドラインの変更内容及び変更理由

本投資法人の運用物件に関する地震 PML 評価に係る業務委託先を変更したことに伴い、運用ガイドラインにおける地震 PML の定義を変更するものです。

2. 運用ガイドライン変更日

2012年7月25日

<添付資料>

運用ガイドラインの変更内容(詳細)

以 上

※ 本投資法人のホームページアドレス：www.ichigo-reit.co.jp

いちご不動産投資顧問株式会社 運用ガイドライン変更（新旧対照表）

旧			新		
別紙			別紙		
【4. 投資不動産の基本スペック】			【4. 投資不動産の基本スペック】		
事項	基準		事項	基準	
立地	(記載省略)		立地	(現行どおり)	
築年数	(記載省略)		築年数	(現行どおり)	
遵法性	(記載省略)		遵法性	(現行どおり)	
耐震性能	(記載省略)		耐震性能	(現行どおり)	
地震PML (予想最大損失率)	(記載省略)		地震PML (予想最大損失率)	(現行どおり)	
アスベスト・PCB 等の有害物質に ついての基準	アスベスト	(記載省略)	アスベスト・PCB 等の有害物質につ いての基準	アスベスト	(現行どおり)
	PCB	(記載省略)		PCB	(現行どおり)
	その他	(記載省略)		その他	(現行どおり)
土壌汚染	(記載省略)		土壌汚染	(現行どおり)	
(注1) (記載省略)			(注1) (現行どおり)		
(注2) (記載省略)			(注2) (現行どおり)		
<p>(注3) PML (Probable Maximum Loss) とは、地震による予想最大損失率をいう。PML には個々の建築物に関するものと、ポートフォリオに関するものがある。PML についての統一的な定義はないが、本ガイドラインにおいては、PML とは <u>50 年間に 10%の超過確率 (=再現期間 475 年) で発生する大きさの地震が 1 回発生した場合に、その建物に生ずる損失コストの 90%信頼値としての予想最大損失率 (被災前の状態に復旧する補修工事費の、総建替工事費 (再調達価格) に対する割合) をいう。また、ポートフォリオに関する PML とは、複数の建築物をまとめて 1 つの建築物群としたとき、被害の相関性を考慮して、建築物群の中の 1 ないし複数の建築物に影響を与えるような 50 年間に 10%の超過確率 (=再現期間 475 年) で発生する地震 (シナリオ地震) を想定し、それらの地震が 1 回発生した場合の、建築物群全体に生ずる損失コストの 90%信頼値としての予想最大損失率の最大値 (個々の地震によって生じた建築物群の補修工事費合計の、建築物群の総建替工事費 (再調達価格) 合計に対する割合の最大値) をいう。</u></p>			<p>(注3) PML (Probable Maximum Loss) とは、地震による予想最大損失率をいう。PML には個々の建築物に関するものと、ポートフォリオに関するものがある。PML についての統一的な定義はないが、本ガイドラインにおいては、PML とは<u>想定した予定使用期間 (50 年=一般的建物の耐用年数) 中に、想定される最大規模の地震 (475 年に一度起こる大地震=50 年間に起こる可能性が 10%の大地震) によりどの程度の被害を被るかを、損害の予想復旧費用の再調達価格に対する比率 (%) で示したものをいう。</u></p>		
以上			以上		